

良質で安全な住宅を提供し続けるために

# 建設技能労働者の適正な賃金確保にご理解を！

高品質の家づくりには

- 技能労働者が激減、後継者育成が必要です
- 高齢化が深刻に、若年者の入職が課題です

建設業就業者数はピーク時から27%も減少し、大工は25年間で半減しています。就業者の3割が55歳以上、29歳以下は1割、10代の大工は全国でわずか2150人と将来の担い手不足が深刻な状態に。10年後には住宅や社会インフラの維持も危ぶまれる状況です。 ※2010年国勢調査

- 大幅に下落し続けた賃金
- 他産業より25%も低い賃金水準

受注競争による単価引き下げが労働者の処遇悪化を招き、離職者の増加や若年入職者の減少につながっています。適正に法定福利費を負担し、技能育成をしている事業所ほど不利になる不公正な環境を改善する必要があります。



全国建設労働組合総連合（全建総連）

〒169-8650 東京都新宿区高田馬場 2-7-15  
TEL 03-3200-6221 FAX 03-3209-0538  
e-mail: chingin@zenkensoren.org  
<http://www.zenkensoren.org/>

